

様式 2

平成29年度 第2回安曇野市国民健康保険運営協議会 会議概要

- 1 審議会名 安曇野市国民健康保険運営協議会
- 2 日 時 平成29年12月21日 午後1時25分から午後2時50分まで
- 3 会 場 市役所本庁舎 4階大会議室 東
- 4 出席者 古澤委員・征矢野委員・矢淵委員・東本委員・土屋委員・原田委員・古川委員
山本委員・丸山委員・中山委員・小松委員・徳竹委員・池上委員・北平委員
(欠席 中野委員・小松委員)
- 5 市側出席者 堀内部長・小林課長・久保田補佐・森田係長・布山係長・
小穴係長・青柳主査
- 6 公開・非公開の別 公開
- 7 傍聴人 0人 記者 0人
- 8 会議概要作成年月日 平成29年12月25日

協 議 事 項 等

会議の概要

1. 開会 (小林課長)
2. 保健医療部長あいさつ (堀内部長)
3. 自己紹介
4. 協議事項
 - (1) 正副会長の選出
会長中山委員、副会長小松委員を選出
 - (2) 議事録署名人の指名 (古澤委員・古川委員)
 - (3) 協議事項について
 - ①国保制度改正に係る制度運営について
(事務局より説明)
(委 員) 一般会計からの繰入金を増やす予定はあるか。財源不足への対応方法はどうか。
(事務局) 不足を一般会計からの繰入で補うというものでなく、原則は国保税収入で賄う考えです。
(委 員) 県への納付金や標準税率が確定後、算定方法について説明してほしい。
(事務局) 了解しました。
(委 員) 平成30年度は税率改正を行わない方針か。
(事務局) 平成30年度は税率改正を行わないでもよいと考えています。
(議 長) 国保制度改正に係る制度運営について了承したということでよいか。
(委員から異議なく了承)
 - ②安曇野市国民健康保険健康ポイント制度導入について
(事務局より説明)
(委 員) 単年度でポイントが期限となるため、還元を受けられないケースが多く発生するのではないか。
(委 員) 人間ドックの割引も検討してはどうか。
(委 員) 有効期限の延長や世帯でのポイント合算も考えてはどうか。
(事務局) 今後の検討課題としたい。
(委 員) 40から50代の健診受診率が低い、現在の無関心層への訴求力が弱いと考える。ポイントを地域通貨としていくなど魅力を高める必要がある

協 議 事 項 等

(事務局) アンケート調査の結果も踏まえ、個別健診を拡大して魅力ある制度にしてきたい。受診環境の整備も考えていきたい。

(議 長) 安曇野市国民健康保険健康ポイント制度導入について了承したということでしょうか。

(委員から異議なく了承)

(4) 報告事項について

①安曇野市国民健康保険特定健康診査等実施計画策定について

(事務局から説明)

委員からの意見、質問なし

(5) その他

福祉医療費給付金条例の改正に伴う安曇野市国民健康保険への影響について

(事務局から説明)

委員からの意見、質問なし

5. 閉会 (中山会長)

※会議概要は、原則として公開します。会議終了後、2週間以内に作成しホームページへ掲載すると共に閲覧に供してください。

※会議を非公開又は一部非公開とした場合は、その理由を記載してください。